

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： あま市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考						
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価				今後の展開・改善点等					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②	今後の展開・改善点等			
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業を中心に、職員が事業所へ訪問し、国・県の小規模企業施策の普及利用促進を図るとともに、窓口や巡回相談により経営力向上・経営革新など専門家派遣による支援、融資等の金融相談、申告時期の税務相談、労務相談等企業経営全般について様々な相談指導を行うことにより経営基盤の強化を図り、地域経済の安定的発展を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回窓口指導 実企業数 796社 (巡回462社、窓口334社)</li> <li>巡回窓口指導延件数 1,451社 (巡回692社、窓口759社)</li> <li>課題解決提案件数 41件</li> <li>経営革新計画承認件数 0件</li> </ul>	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 120.9%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 102.5%)			巡回や窓口指導を通じ、国や県、市から出される各種施策支援等を積極的にを行い、小規模事業者の経営改善支援に努めた。企業診断など、事業者の課題解決提案を行い、経営改善につなげることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	今後も日々変動する経済情勢を注視し、小規模事業者が必要とする支援を迅速かつ的確に提供できるような情報収集に努めることが必要である。引き続き職員間で情報を共有するなどして効果的かつ重点的な支援に努めたい。
				目標数値	1200	実績数値	1451	目標数値	40	実績数値	41					A		A		目標達成度	A	
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導を行い、経理の自計化による計数管理と経営数値の分析による経営力の向上と適正な税務申告に結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導対象者数 143人</li> <li>指導延日数 903日</li> <li>指導延回数 2,090回</li> </ul>	小規模事業者(個人事業者)	指標	記帳指導延回数 (達成度 92.9%)			指標	(達成度 %)			適正な帳面管理と税務申告に結び付けよう記帳指導を行い、日ごころから計数感覚を養うことができた。また、継続して記帳指導することにより経営数値の分析を行い、経営力の向上に努めた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	記帳指導は経営指導等その他の指導の端緒ともなる事業であり、適正な決算申告をするために今後も継続して重点的に取組むことが必要である。
				目標数値	2250	実績数値	2090	目標数値		実績数値						A		A		目標達成度	B	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとっての必要な経営、経理、金融・労働・税務等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と事業運営に資することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別講習会 開催回数 24回 参加者人数 335人</li> <li>集団講習会 開催回数 5回 参加者人数 61人</li> <li>計 29回 396人</li> </ul>	小規模事業者	指標	個別講習会参加者数 (達成度 111.7%)			指標	集団講習会参加者数 (達成度 152.5%)			各種施策や改正にもない講習会回数を増やすなど、より一層事業者のニーズに沿った内容にすることで小規模事業者の支援に努めることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	国や県から出される各種施策を注視し、事業者のニーズにあった講習会開催に努める。各種補助金や創業支援のニーズを踏まえ、講習会開催数を増やすため目標値を引き上げる。
				目標数値	300	実績数値	335	目標数値	40	実績数値	61					A		A		目標達成度	A	
青年部・女性部事業	青年部・女性部での交流や社会活動を通じて地域とのかかわりを持つことにより、地域社会の発展に寄与するとともにこれからの地域社会を担う人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年部事業 各種事業参加人数 137人</li> <li>女性部事業 各種事業参加人数 79人</li> </ul>	青年部員 女性部員	指標	青年部事業の参加者数 (達成度 137.0%)			指標	女性部事業の参加者数 (達成度 112.9%)			各種事業の企画・運営を通じて企画力や事業遂行能力など青年経営者として必要な資質を身につけることができた。また、商工業に携わる女性として必要な教養・資質の育成につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	今後も従来どおり事業を実施し、よりよい青年経営者としての資質向上と、商工業に携わる女性としての必要な教養育成に努める。
				目標数値	100	実績数値	137	目標数値	70	実績数値	79					A		A		目標達成度	A	
部会・委員会事業	商業・工業などの各部会活動及び委員会活動を行い、参加企業の発展に資することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業等参加者 11名</li> <li>メッセナゴヤ出展 2事業所</li> <li>ジブリパーク出店 9事業所</li> </ul>	小規模事業者	指標	事業等参加者人数 (達成度 110.0%)			指標	(達成度 %)			工業部会では、メッセナゴヤへの出展を行い、販路拡大に貢献することができた。商業部会では、ジブリパークで開催されたマルシェに出店する事業者を募り、出店の支援にあたった。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	各部会事業を通して、商工業者の販路拡大並びに経営力向上に努めることができた。来年度は商業部会、工業部会それぞれ目標値を設定するため実施方法を変更する。
				目標数値	10	実績数値	11	目標数値		実績数値						B		B		目標達成度	A	
福利厚生事業	一年に一回健康診断を受けることが法で義務付けられており、小規模事業者等においては、受診する機会が少ない。そこで、商工会が主体となり、受診機会を提供することにより健康増進し、安定的な企業経営を促進することを目的とする。	健康診断開催回数 6回 参加事業所数 90事業所 408名	小規模事業者	指標	参加事業所数 (達成度 112.5%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者及びその従業員を対象とした健康診断を実施し、健康維持増進と安定的な企業運営の充実に寄与した。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員事業所への福利厚生事業として毎年実施しており、健全な企業を育てるためにも重要な事業である。
				目標数値	80	実績数値	90	目標数値		実績数値						A		A		目標達成度	A	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他の労働保険、一人親方に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 190事業所	委託事業所	指標	委託事業所数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			労働保険に関する委託事務を通じて国・県の各種労働施策の普及及び利用促進につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新規委託もあり、委託事業所数は微増となった。労働保険制度説明及び加入促進を行い、委託事業所数の確保に努めたい。
				目標数値	190	実績数値	190	目標数値		実績数値						A		A		目標達成度	A	
青色申告部会事業	青色申告部会の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事務運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	青色申告部会 事業参加人数 31名	小規模事業者	指標	事業参加者人数 (達成度 62.0%)			指標	(達成度 %)			個別税務相談会、e-tax・電子帳簿保存法講習会、視察研修会を開催し、事業者支援につなげることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	今後も部会事業として研修会や講習会等を開催し、商工業の発展や組織強化、会員相互交流につながるよう事業者のニーズに応えながら対応していきたい。
				目標数値	50	実績数値	31	目標数値		実績数値						B		B		目標達成度	C	

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： あま市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価			今後の展開・改善点等						
地域産業活性化事業(イルミネーション事業)	イルミネーション事業で取付作業を地域住民(小規模事業者を含む)とともに、事業を行うことと作り上げることの感動を分かち合うことにより地域住民の地域離れを防ぎ、地域の活性化に結びつく。また、点灯式当日には飲食ブースを設け、地域住民、小規模事業者、商工会の連携強化を目的とする。	・取付作業期間 令和6年9月～点灯式前日 ・点灯期間 令和6年11月23日(土)～令和7年1月4日(土) ・点灯時間 午後5時～午後10時 ・出店事業所数 21事業所	小規模事業者及び市民、近隣市町村住民	指標	出店事業所数 (達成度 161.5%)			指標	(達成度 % )			今年20周年を迎えたイルミネーションフェスタを開催し、地域の魅力を広く市内外に発信する場を提供したほか、会員事業所並びに地域住民とともに創り上げることで地域貢献や商工業発展の一助となり、地域連携強化と地域活性化につながった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	本事業は、あま市の風物詩として定着化しており、欠かせない事業となっている。今後も本事業を通じてより地域商工業者の発展並びに地域振興に寄与していきたい。これまでイルミネーション事業と商工業祭事業をそれぞれ事業項目に挙げていたが、同じ地域振興の観点から地域産業活性化事業に集約するため目標値及び開催方法を変更する。
				目標数値	13	実績数値	21	目標数値	実績数値	目標達成度	必要性					実施方法①	実施方法②				
										A	B					現行どおり	変更する				
若手後継者育成事業	若手後継者の資質向上及びコミュニケーション能力向上を図るため、研修会を開催する。また、青年部長を始めとする青年部幹部が青年部全国大会・交流会等へ積極的に参加し、若手経営者としてのスキルを身につける機会を創り、青年部員全体の資質向上を図る。青年部活動の認知度が低く、周知活動が行き届いていない現状を鑑み、部員増強委員会を開催するなど、周知活動を積極的に実施し、新部員の加入促進を行う。	・研修会 (木) 令和6年7月25日 満足度調査 満足度 89.2% 参加者人数 37名 ・研修会 (木) 令和7年2月20日 満足度調査 満足度 98.2% 参加者数 56名 参加者数満足度調査の実績数値はともに研修会2回の平均値 ・主張発表大会 令和6年11月27日(木)～28日(木) 参加者人数 3名 ・新部員加入促進部員増強委員会 毎月 新部員加入数 21名	小規模事業者	指標	満足度(研修会) (達成度 134.3%)			指標	参加者数(研修会) (達成度 156.7%)			青年部員の経営資質向上及びコミュニケーション能力向上の研修会を開催し、非常に満足度の高い研修となった。全国大会、主張発表大会に参加し各ブロックを代表する事例を傾聴することで若手経営者としてのスキルアップの一助となった。青年部部員募集のため、部員増強冊子の制作や企業訪問をするなど増強活動を行った結果21名の新部員加入につながった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も青年部員等のニーズに合った研修会を開催することで、満足度の高い研修内容となるよう検討していきたい。定年等により部員が減少していく中、円滑に事業遂行するためには青年部活動をPRしていく必要があるため、継続して部員増強委員会を開催し、新部員の加入につなげていきたい。
				目標数値	70	実績数値	94	目標数値	30	実績数値	47					目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②		
										A	B					現行どおり	現行どおり				
地域産業活性化事業(新規創業者発掘・支援)	新規創業者等を志す方々の支援の一環として、特定創業支援の活用やあま市内の空き家・空き店舗等の情報照会・斡旋することで、あま市内の商工業の活性化を目的とする。	特定創業支援 11事業所	小規模事業者	指標	支援事業所数 (達成度 220.0%)			指標	(達成度 % )			新規創業や法人成りする事業所に対し、あま市の特定創業支援事業を活用し、広く創業支援に寄与することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	多くの事業者にあま市の特定創業支援事業を活用いただくことができた。来年度は、巡回・窓口相談指導事業へ集約するため本事業項目を廃止する。
				目標数値	5	実績数値	11	目標数値	実績数値	目標達成度	必要性					実施方法①	実施方法②				
										A	B					廃止	廃止				
地域振興事業(商工業祭)	あま市内の事業所に企画、出店してもらい、実場者へPRすることにより新規顧客獲得及び地域の活性化に繋げることを目的とする。	商工業祭 未開催	小規模事業者	指標	出店企業数 (達成度 -%)			指標	(達成度 % )			商工業祭の開催を検討していたが、結果として開催するには至らなかった。	総合評価	-	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	これまでイルミネーション事業と商工業祭事業をそれぞれ事業項目に挙げていたが、同じ地域振興の観点から地域産業活性化事業に集約するため本事業項目を廃止する。
				目標数値	20	実績数値	-	目標数値	実績数値	目標達成度	必要性					実施方法①	実施方法②				
										-	B					廃止	廃止				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。